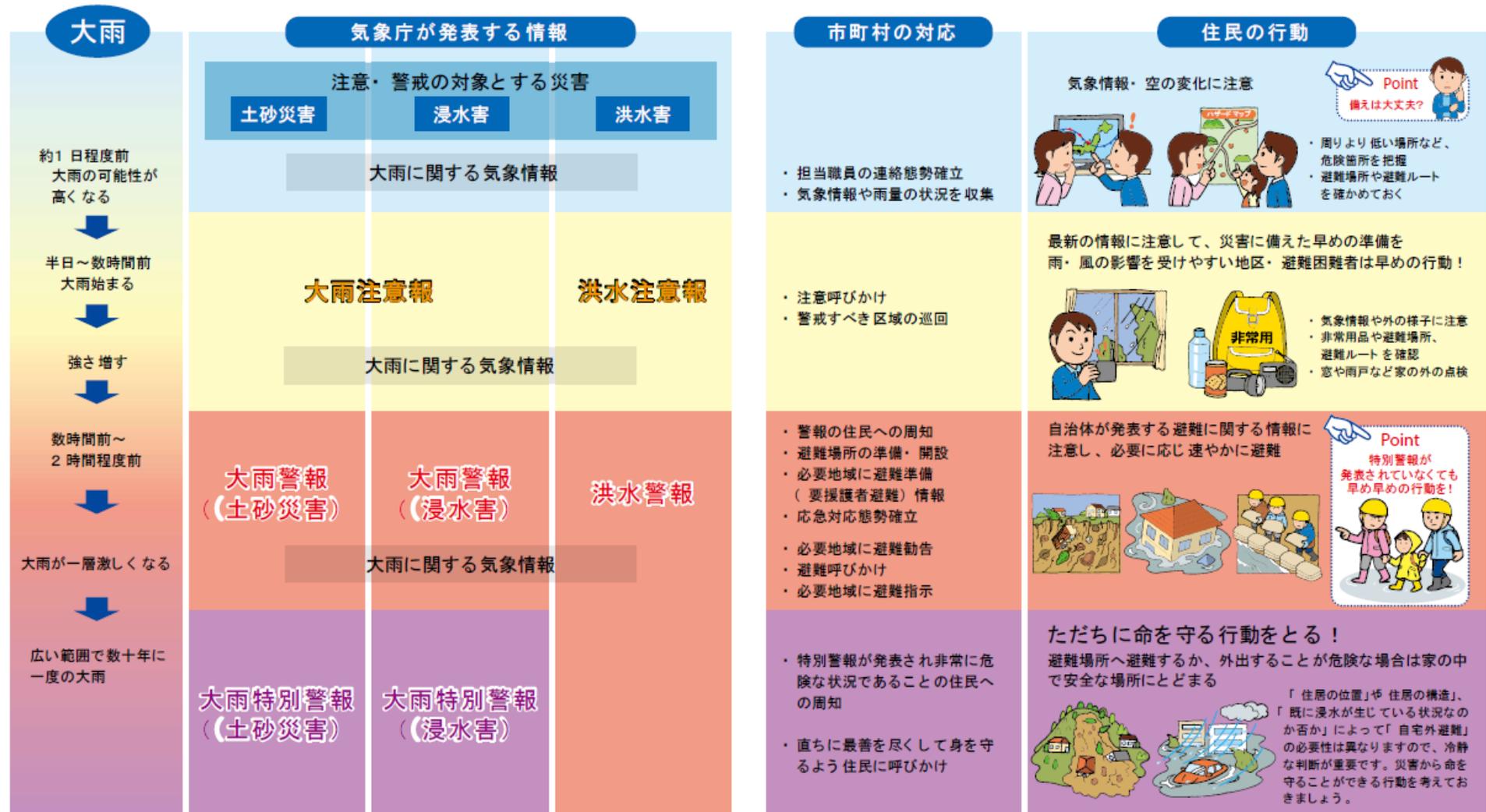


気象台からの情報提供

平成27年12月

彦根地方気象台

防災情報とその効果的な利用



気象庁は、気象災害を防止・軽減するために特別警報・警報・注意報や気象情報などの防災気象情報を発表し、段階的に注意や警戒を呼びかけています。

気象台からのホットライン

現象の監視にあたる気象台が抱く甚大な災害を引き起こしかねない危機感を市町と共有するため、気象台から市町へ気象状況等を連絡するものです。

【目的】

市町が住民に対するアクション、避難準備情報、避難勧告、避難指示への**的確な判断を支援**するためです。

【実施の目安】

- **市町で定められた**避難勧告等発令の**判断基準**を超過又は超過することが見込まれ、支援が必要と判断される場合（気象台の管理職から市町の防災責任者などへ）
- **極めて甚大な災害の発生が予見**される場合（気象台長（次長）から首長などへ）

なお、**気象台からのホットラインは常に実行を約束できるとは限りませんので、これを待たずに早めの防災対応をお願いします。**

新たなステージに対応した防災気象情報（概要）

新たなステージに対応した防災気象情報

基本的方向性

- 社会に大きな影響を与える現象について、可能性が高くなくとも発生のおそれを積極的に伝えていく。
- 危険度やその切迫度を認識しやすくなるよう、分かりやすく情報を提供していく。

① 時系列で危険度を色分けした分かりやすい表示

- 今後予測される雨量等や危険度の推移を時系列で提供
- 危険度を色分け

【改善策】

平成 x x 年 x 月 x 日 1 1 時 x x 分 x x 気象台発表

x x 市 【発表】大雨（土砂災害、浸水害）、洪水警報
高潮注意報
【継続】暴風、波浪警報、雷注意報

	今日				明日				
	9時	12時	15時	18時	21時	00時	03時	06時	09時
雨量(mm)	10	30	50	80	50	30	10	0	0
大雨 (浸水害) (土砂災害)									
洪水									
風 陸上(m/s)	15	20	20	25	20	20	15	12	12
海上(m/s)	20	25	25	30	25	25	20	15	15
波浪(m)	4	6	6	8	8	8	4	4	3
高潮(m)	0.6	0.6	1.3	1.8	1.8	0.6	0.6	0.6	0.6

【現在】

注意報・警報
(文章形式)



② 翌朝までの「警報級の現象になる可能性」の提供

- 夜間の避難を回避するため、可能性が高くなくても、「明朝までに警報級の現象になる可能性」を夕方までに発表

③ 数日先までの「警報級の現象になる可能性」の提供

- 台風等対応のタイムライン支援の観点から、数日先までの警報級の現象になる可能性を提供

日付	明日	明後日	(金)	(土)	(日)
警報級の可能性	雨	中	高	高	—
	風	中	高	高	中

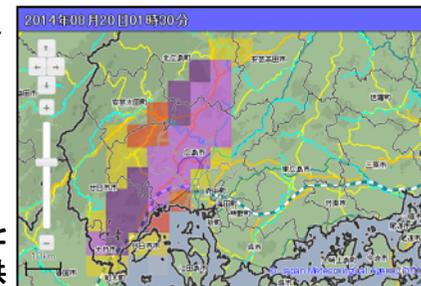
④ 実況情報の提供の迅速化

- 迅速な安全確保行動を促進する観点から、記録的短時間大雨情報をこれまでより最大で30分早く発表

⑤ メッシュ情報の充実・利活用促進

- メッシュ情報の充実
- さまざまな地理情報との重ね合わせ
- メッシュ情報の利活用促進

道路や河川、鉄道などの地理情報と重ね合わせてメッシュ情報を提供



継続的・中長期的に取り組むべき事項

- 市町村等への支援や住民への普及啓発活動の継続
- 分かりやすい防災気象情報となるよう不断の見直し